資料２

協議事項

部活動の地域展開について　　１ページ

別冊　岡山県部活動改革及び地域クラブ活動の推進
　　等に関する総合的なガイドライン（案）

岡山県部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン(案)について

国は、部活動の地域展開等の全国的な実施を推進するため、令和７年12月末に「部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン」を策定した。それを受けて、県としての基本的な考え方や具体的な取組方針等を示すため、新たにガイドラインを策定することとし、案を取りまとめた。

１　概要

Ⅰ　部活動改革の基本的な考え方・方向性

１　改革の理念

・将来にわたって生徒が継続的にスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会の確保・充実

・全ての生徒がそれぞれの希望に応じて多種多様な活動に参加できる環境を整備

２　取組の類型・名称（地域展開・地域連携）

３　改革の方向性

・令和８年度から６年間を「改革実行期間」として設定

【休日】原則、全ての学校部活動において地域展開の実現を目指す。

【平日】地域の実情等に応じた取組に着手

Ⅱ　地域クラブ活動の在り方及び認定制度

１　地域クラブ活動の在り方

・地域クラブ活動は、学校部活動が担ってきた教育的意義を継承・発展させつつ、地域全体で支えることによる新たな価値を創出

２　地域クラブ活動に関する認定制度（市町村等による認定）

【認定地域クラブ活動】

地域クラブ側からの申請を受け、市町村等において審査の上、認定される。

【想定される認定の効果】

公的支援（財政支援等）、大会・コンクールへの円滑な参加等

Ⅲ　地域展開の円滑な推進に当たっての対応

１　推進体制の整備

２　各種課題への対応

３　生徒のニーズの反映及び地域クラブ活動への参画促進等

Ⅳ　学校部活動の在り方

※現行の「岡山県学校部活動の在り方に関する方針」の内容を踏襲

1　適切な運営のための体制整備
2　適切な指導及び安全・安心の確保
3　適切な活動時間・休養日等の設定
4　生徒のニーズを踏まえたスポーツ・文化芸術環境の整備
5　安全管理と事故防止について

Ⅴ　大会・コンクールの在り方

1　生徒の大会等の参加機会の確保
2　大会等への参加の引率や運営に係る体制の整備
3　生徒の大会等の安全確保
4　県大会をはじめとする大会等の在り方

Ⅵ　関連する制度の在り方

1　教師等の兼職兼業
・市町村等は、中学校の教師だけでなく、幅広い者が希望に応じて、円滑に兼職兼業を行うことができる環境を整備

2　教師の人事における学校部活動の指導力の評価等
・部活動指導に係る能力や意欲、実績等を過度に評価することのないよう十分に留意

3　高等学校入学者選抜における学校部活動・地域クラブ活動の取扱い
・学校部活動と地域クラブ活動で差異が生じることのないように、十分に留意

2　今後の予定

2月中　市町村及び関係団体等へ意見照会
　　文化振興審議会、スポーツ推進審議会
3月中　委員会へ報告
　　策定・公表